

## グリーン電力証書を利用

### ばんすてnavi 未来環境防衛隊通信

弊社では2010年4月より、KSB瀬戸内海放送で放送中の5分番組「ばんすてnavi」と環境月間である6月に1ヶ月間、地球温暖化防止月間である12月に1ヶ月間高松ケーブルテレビで放送する15分番組「未来環境防衛隊通信」の4本分の番組製作、およびDVD100枚作成成分にかかる電力に関しまして、グリーン電力証書を利用いたしますのでお知らせいたします。

#### ■グリーン電力証書 利用概要

- 1) 導入趣旨 弊社では「子どもたちが主役として生きる未来のために、今できることから始めよう。」をテーマにしたオリジナルキャラクターショーを行っております。その活動から波及した環境活動「未来環境防衛プロジェクト」の一環として、番組製作などにグリーン電力証書を導入して、CO<sub>2</sub>削減を推進するものです。
- 2) 導入内容 「ばんすてnavi」年間52本製作  
「未来環境防衛隊通信」年間4本製作  
「未来環境防衛隊通信DVD」100枚作成にかかる電力  
(年間電力1,000kWh)
- 3) 導入効果 杉の木約27本が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量と同じ、約378kgのCO<sub>2</sub>削減が期待できる。
- 4) 証書機関 日本風力開発株式会社



- ※ 発生したCO<sub>2</sub>の量を計算する、CO<sub>2</sub>排出係数は、環境省発表の電気事業者別のCO<sub>2</sub>排出係数の四国電力の実質排出係数(平成21年12月28日公表)の0.378kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用して計算しています。
- ※ 杉のCO<sub>2</sub>換算については「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」環境省、林野庁資料(四国環境パートナーシップオフィス協力)を参考に、50年杉で高さが20mから30mの木が、1年で平均して約14kgのCO<sub>2</sub>を吸収するものとして計算しています。
- ※ グリーン電力とは、太陽光発電、風力、バイオマス、地熱、小規模水力といった、再生可能な「自然エネルギー」によって発電された電力のことで、化石燃料などを使って発電する方法とは違って、発電の際にCO<sub>2</sub>を排出しない電力のことで、このグリーン電力の持つ様々な環境価値を、第三者機関が評価して証書化されたものがグリーン電力証書です。  
今回弊社では、日本風力開発株式会社が提供する風力発電を導入しました。



〒761-2204  
香川県綾歌郡綾川町山田下1008-1  
有限会社 零夢  
枝中栄治  
電話 : 087-870-9456  
e-mail : dragonman@reimu.co.jp